

第 36 回 HBA 級別認定試験「シニア バーターンダー」筆記試験

【模範解答】

2023 年 1 月 24 日

60 分間 (9 ページ)

問題---1 HBA についての記述です。正しい語句を () に記入してください。 **2 点 x25**

- ① HBA とは、一般社団法人 日本ホテルバーメンズ協会 HOTEL BARMEN' S ASSOCIATION, JAPAN の略称である。その(**目的**)は「ホテルバーメン及び飲食サービス従事者の接遇技術の(**改善等**)、(**資質の向上**)を図り、もってホテル等飲食サービスにおける接遇技術の充実と(**内外旅行者**)の利便の増進に資するとともに、わが国の(**観光事業**)の発展と(**国際親善**)に寄与し、広く一般社会における飲食マナーの向上と明るい(**飲食(飲酒)文化の構築**)に資することを目的とする」とされている。
- ② HBA の歴史は、1962 年 9 月東京のホテルオークラに 東京都内 9 ホテルのチーフバーターンダーが会合を持ち、情報の交換とお互いの親睦を深める目的で、ホテル飲料関係者の横のつながりによる組織の発足を決定し、翌 10 月に名称を“HBG(ホテル・バーメンズ・ギルド)”としたところから始まる。この時の 9 ホテルは、パレスホテル・ホテルオークラ・帝国ホテル・ホテルニュージャパン・銀座東急ホテル・丸の内ホテル・第一ホテル・ホテル国際観光・銀座日航ホテルである。当時の入会資格は 1 ホテル 1 名に限られ、ホテルの(**料飲部門責任者**)だけが会員資格を得る規約であった。
- ③ HBG から HBC へ名称を変更したのは、(**1970**)年である。若い子弟達の啓蒙、育成を求める声があがり、広くバーターンダーに呼びかけて HBG を大きく発展させる事が必要となり、秩序ある組織運営の必要性から、会則を持ち、会員資格の厳正な組織へと進化した。その結果、東京都内 18 社のホテルが呼応し、80 名の組織へと発展し、名称も“HBC(ホテル・バーメンズ・クラブ)に改める。入会資格も変更され、「経験 10 年以上で、会員(**2**)名以上の推挙があり、(**会員全員の賛成を得ること**)」と規約が変わった。
- ④ 昭和 47 年(1972 年)7 月にホテルグランドパレスで行われた HBC 発会総会にて、最大の事業として謳われたカクテルコンペティションの開催についての了承を得て、HBC 発会総会の直後に「第 1 回 HBC カクテル調合技術コンクール」という名称で開催された。この時の運営規則、審査方法が現在の HBA 創作カクテルコンペティション運営規則の原型である。
第 1 回 優勝者:(**吉田 貢**)(パレスホテル)
- ⑤ 昭和 51 年(1976 年)5 月に九州地区ホテルグループの参加により、全国組織として発展し、翌年、昭和 52 年(1977 年)の総会を(**福岡県博多市**)にて開催。その総会にて全国組織化の完成による名称変更へと進み、「HBA(全国ホテルバーメンズ協会)」の誕生となる。現在は、HBA(日本ホテルバーメンズ協会)という名称である。

- ⑥ 昭和 63 年(1988 年)2 月に、第 1 回 HBA (**級別認定試験**)実施。
全国 7 会場(北海道、東北、東海、京都、阪神、九州、本部(東京)に於いて、(**ジュニアバーテンダー**)・シニアバーテンダー・マスターバーテンダー 各クラスを実施した。
(**受験者数 318 名、合格者人数 236 名**)
- ⑦ HBA が全国組織としての堅実な活動を始めてから 12 年を経て、その活動意義が認められ、平成 元年(1989 年) (**9**)月 1 日に当時の (**運輸省**)認可運政第 546 号を以て、 **公** 益社団法人の 認可を受けた。
- ⑧ 平成 20 年(2008 年)第 1 回 (**HBA カクテルアドバイザー**)講習会&認定試験実施。一般の方々(非会員)を対象とするカクテル専門知識取得者として認定するための講習会と資格認定試験を全国 12 支部に於いて開催し、以降、翌年の第 2 回までは、講習会&認定試験にて実施した。
- ⑨ アメリカで初めて『カクテル』が紹介された日を、日本国内に於ける「カクテルの日」と制定し、平成 23 年(2011 年)(**5**)月(**13**)日に史上初の、4 団体(**HBA・NBA・PBO・ANFA**)による合同の発表会とカクテルパーティーが、都内ホテルにて開催された。
- ⑩ 平成 25 年(2013 年)3 月 21 日、内閣府より「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」に基づく「一般社団法人」への移行が認可され、平成 25 年(**4**)月 1 日 (移行登記日)より一般社団法人へ移行となる。
- ⑪ 平成 29 年(2017 年)6 月 26 日に開催された平成 29 年度(**通常総会**)に於いて、正会員と特別会員の会員区分を廃止して、正会員として統一し、総会での議決権並びに、HBA/CLASSIC 創作カクテルコンペティションへの出場権も旧特別会員に与えられることが決定した。
- ⑫ 2022 年度 HBA 級別認定試験のシニアクラスは、「HBA 会員であり、試験日当日(**28**)歳以上で 10 年以上の飲料業務経験者」且つ、(**ジュニア資格**)若しくは HBA バーテンダー資格保持者が受験資格を有する。

問題---2 マナープロトコルの記述です。正しい語句を () に記入してください。**3 点 x3**

社会人に必要なプロ意識で重要なポイントは 3 つあると思います。

- ① 商品やサービスに対して対価を払っていただけるからこそ会社が存続できることを意識するものである。常に相手のニーズを考えて仕事に取り組みないと利益にはつながらない。社会の動向や声に傾聴し、ニーズに沿った商品やサービスを提供する事。応対する個人だけでなく組織全体も意識すべきポイントである。それが(**顧客意識**)である。
- ② 社員ひとり一人が無駄を無くし、経費削減を図ることである。売上の増加は一部の社員しか関わることは出来ないが、無駄の削減は全社一丸となって取り組めば、利益向上につながるのである。それが(**コスト意識**)である。

- ③ たった一人の社員が犯した、モラルや法律に反した行為によって、会社が被るダメージは計り知れない。顧客の信用を一瞬で失うからである。一度失った信用を取り戻すには多大な時間と努力を要する。その影響は利益を失うだけでなく、ブランド価値をも失い、様々な影響を及ぼす。全社員が法令を遵守し、節度ある言動を心掛けるとともに、個人情報にも注意を払うことが重要である。それが(**コンプライアンス**)である。

問題---3 観光庁の統計の記述です。正しい語句を()に記入してください。**2点x4**

- ① 2003年のビジット・ジャパン事業開始から10周年の2013年、訪日外国人旅行者数は1000万人を超えましたが、2021年の訪日外国人旅行者数は、(**24**)万人でした。
- ② 2022年度統計9月現在で、訪日外国人旅行者数の最も多かった国は(**ベトナム社会主義共和国 191,500人**)で、第2位は大韓民国でした。**118,100人**
- ③ 2019の日本人海外旅行者数は(**2008**)万人で、過去最高の出国人数となりました。
- ④ 2021年は、日本人海外旅行者数が集計年で最低だった年で、(**51**)万人でした。

問題---4 ノンアルコールカクテルについての記述です。正しい語句を()に記入してください。

2点x8

- ① ノンアルコールカクテルとは、エタノール・日本語の名称では(**酒精分**)が含まれないカクテルです。
- ② ノンアルコールカクテルの種類で代表的なものに、英語の「疑似」と「カクテル」を組み合わせた造語で(**モクテル**)があります。
- ③ ノンアルコールカクテルの材料として最近のトレンドは、(**コーディアル**)、(**ボタニカル**) (**スパイス**)の使用です。(**ミレニアル世代**)を中心に、健康的な自分らしい食生活を心掛ける人たちのあいだで、アルコール摂取を控えたり、飲まないようにする傾向が強まっていることがあげられます。
- ④ これまでのノンアルコールカクテルは、果汁と炭酸を組み合わせたシンプルなものが多かったが、本格的なカクテルのような(**こだわり**)や工夫を凝らした(**高級感**)のあるカクテルが好まれます。

問題---5 日本の酒税に関する記述です。正しい語句を()に記入してください。**3点x7**

- ① 国は税額の公平性を回復するために、(**2017**)年に酒税を改正することを決定しました。酒税改正の目的は異なる税額による格差を解消するため、細かく分かれている税額を一本化です。そのために国が行ったのが、酒類を「ビール系飲料」「醸造酒類(清酒と果実酒等)」「その他の発泡性酒類(チューハイ等)」という3つに区分しました。
- ② 酒税改正の流れと最終的な350ml当たりの税額は、「ビール系飲料」では、2023年10月1日にビールの税額が(**63.35**)円になり、第3のビールは発泡酒と税額が一本化されて(**46.99**)円になります。ビールと発泡酒の税額が一本化されるのは2026年10月1日で、最終的な税額は(**54.25**)円です。
- ③ 「醸造酒類(清酒と果実酒等)」に区分される酒類の税額が一本化されるのは、2023年10月1日で、最終的な税額は(**35**)円になります。
- ④ 「その他の発泡性酒類(チューハイ等)」に区分される酒類の税額が一本化されるのは2026年10月1日からで、最終的な税額は(**35**)円です。
- ⑤ 低アルコール分の蒸留酒類及びリキュールに係る特例税率についても、(**2026**)年10月1日に引き上がります。

問題---6 記述にふさわしい語句を()に記入してください。**2点x19**

- ① 我々HBAは、平成元年(**9**)月より、旧運輸省から公益法人認可を受け活動を行ってきた。その省が、平成13年1月から他省庁、建設省・国土庁・北海道開発庁と統合され、(**国土交通省**)へと移行した。平成(**20**)年10月、観光による地域再生などの観光立国政策を強化するために、新たに外局として、(**観光庁**)が発足した。この庁の長官として、令和(**3**)年(**7**)月に(**和田 浩一(わだ こういち)**)氏が、新たに就任している。
- ② 観光庁主導で、令和2年7月からスタートした事業が(**Go Toトラベル・Go To事業**)です。概要は「失われた旅行需要の回復や旅行中における地域の観光関連消費の喚起を図るとともに、ウィズコロナの時代における「安全で安心な旅のスタイル」を普及・定着させる。」ことです。
- ③ 黒糖焼酎は黒糖を原料としている為、本来の酒税分類では(**ラム**)に該当するが、(**米麹**)を使用することを前提に(**奄美大島周辺**)のみで製造が認められている。
- ④ 琉球泡盛は(**米麹**)を原料にして、一次もろみから直接蒸留する。蒸留は1回で、甕で毎年新酒を継ぎ足していく。

- ⑤ 財務省は 2020 年 4 月、アルコール度数 46 度以上の酒類に求められる(**原料用アルコール**) 表示の例外を泡盛に認め、与那国町の花酒をはじめとした高度数の泡盛製品のラベルに「泡盛」と表示できるようになった。例外として「泡盛」表示が認められるのは、原料や製法が泡盛と同一であることが条件である。
- ⑥ 水は清酒の成分全体の約(**80**)%を占め、清酒造りに用いられる総白米の(**20**)~(**30**)倍の量を使用する。酒造用の水として適しているのは、麹菌と酵母の増殖を助ける成分である、カリウム・(**リン酸**)・マグネシウム等を豊富に含んだものである。
- ⑦ 冷蔵庫の無かった時代の数少ない保存のきくノンアルコール飲料として、また、禁酒法時代のアルコールの代替品として重宝されていた(**ビネガードリンク**)がありました。禁酒法時代から時が経た現在、アルコール離れ等が進む環境の中で、健康志向が生活の一部となり再評価されるようになって世界的に広まっているのが(**オルタナティブアルコール**)です。

問題---7 ジャパニーズウイスキーの表示に関する基準が記されています。記述にふさわしい語句を()に記入してください。 3点 x7

2021 年 2 月、日本洋酒酒造組合は、自主基準として「ウイスキーにおけるジャパニーズウイスキーの表示に関する基準」を策定したことを発表いたしました。

世界的にも高く評価されている日本のウイスキーですが、これまで明確な基準は無く、国内外の消費者の適切な商品選択に資するよう、「ジャパニーズウイスキー」と表示する際の一定の基準が設定されることとなりました。

当基準は、2021 年(**4**)月(**1**)日から施行されました。

ジャパニーズウイスキーの表示に関する基準の概要は、下表のとおりです。

特定の用語	製法品質の要件		
ジャパニーズウイスキー	原材料	原材料は、麦芽、穀類、(日本国内で採水された水)に限ること。 なお、麦芽は必ず使用しなければならない。	
	製法	製造	糖化、発酵、蒸留は、日本国内の蒸留所で行うこと。 なお、蒸留の際の留出時のアルコール分は(95 度未満)とする。
		貯蔵	内容量 700 リットル以下の木製樽に詰め、当該詰めた日の翌日から起算して(3)年以上日本国内において貯蔵すること。
		瓶詰	日本国内において容器詰めし、充填時のアルコール分は(40)度以上であること。
	その他	色調の微調整のための(カラメル)の使用を認める。	

問題---8 ジャパニーズウイスキー蒸留所の特徴が記されています。蒸溜所名または蒸留所名を

()内に記入してください。

3点x10

- ① 1952年製造免許取得。ヘビーピート麦芽のみ使用。地元木材樽で熟成させている。
(三郎丸蒸溜所)
- ② 2022年にワイナリーより社名、ブランドを変更。スコットランド、フォーサイス社のハイブリット式の蒸機を導入しウイスキー、ブランデー、フルーツブランデーの生産を開始。
(馬追蒸溜所)
- ③ 2022年4月に着工し、同年中に完成させる予定で2025年に商品出荷予定。帝国ホテル出身「BAR ル・ヴェール」のオーナーバーテンダー「佐藤謙一氏」監修。
(秋田蒸溜所)
- ④ 羽生蒸溜所の原酒を引き取り、2008年に満を持して蒸留を開始した。
(秩父蒸溜所)
- ⑤ 1846年操業で沖縄最古の蔵元。スコットランドのブレンドウイスキーをベースに檜樽貯蔵泡盛十三年古酒を配合したスピリッツをブレンドして商品化。ノンチルフイルタード製法で、冷却ろ過を行わず、樽熟成させる。
(新里蒸溜所)
- ⑥ 2016年茨城県で稼働開始。2019年移転して、原料から樽材まで国産を目指す。
(八郷蒸溜所)
- ⑦ 2017年始動。クラフトディスティラリーでは珍しい3基のポットスチルを完備。バラエティに富んだ香りと味わいのウイスキーを生産。
(嘉之助蒸溜所)
- ⑧ 2016年11月稼働開始。軽井沢蒸溜所から一部の施設を移設。地域に根差した姿勢。
(ガイアフロー静岡蒸溜所)
- ⑨ 2016年11月北海道で稼働開始。大麦/水/ピート/樽を地産で実現する事を宣言。
(厚岸蒸溜所)
- ⑩ 2016年11月稼働開始。日本最小規模の蒸溜所。ストラスアーンと同タイプの蒸留器。
(長濱蒸溜所)

問題---9 ジャパニーズクラフトスピリッツ蒸留所の特徴が記されています。蒸溜所名または蒸留所名を

()内に記入してください。

3点x12

- ① 2019年にファーストリリース。千葉県房総半島の薬草植物園跡に設立し、クラフトスピリッツのみならず、食品やストロー等も手掛けている。
(mitosaya 薬草園蒸溜所)
- ② 2016年京都に創業。ベーススピリッツは米100%でボタニカルを個別に蒸留してからブレンドして和のコンセプトをアピールし、プレミアム感をだしている。
(京都蒸溜所)

- ③ 2013年に滋賀県で開業。黒糖を原料に、フォーサイス社のポットスチルで蒸留したラムをリリース。
(**ナインリーブズ蒸留所**)
- ④ 2020年5月佐賀県に設立。地元の食材を使用して、オランダ製の蒸留器でジュネバタイプのジンを造る。
(**楠乃花蒸留所**)
- ⑤ 2022年長崎県五島列島福江島に設立。特産の椿の実をベースに17種類のボタニカルでジンを製造。
(**五島つばき蒸留所**)
- ⑥ 2018年4月に操業開始。北海道産のボタニカルを使用して、ジンの自由性を表現した。
(**紅櫻蒸留所**)
- ⑦ 奈良に古くから伝わる大和橘と大和当帰を使用。ボタニカルは地元奈良県産にこだわる。築150年の家屋を蒸留所にリノベートして操業。
(**大和蒸留所**)
- ⑧ カフェ式蒸留機によるベーススピリッツ。ボタニカルを個別に蒸留してからブレンド。
(**宮城峡蒸留所**)
- ⑨ 2020年2月に設立。「エシカル」「ストーリー」「素材」をテーマに、新しいジンと持続可能な環境を提案。
(**東京リバーサイド蒸留所**)
- ⑩ 2019年埼玉県にて操業開始。地域の自然保全活動に積極的に参加して、自社栽培のボタニカルを使用して、ジンをリリース。
(**武蔵野蒸留所**)
- ⑪ 「東京でつくる、新しい日常酒」をコンセプトに、ビルの中に食堂併設で操業開始。島焼酎をベースに、季節のボタニカルを採取してジンを製造。
(**虎ノ門蒸留所**)
- ⑫ 2018年に東京都板橋区で操業開始。国産クラフトジンでは珍しい「オールドトムジン」スタイル。
(**東京クラフトリキュール蒸留所**)

問題---10 アイリッシュウイスキーの蒸留所の解説をしています。その解説に相応しい蒸留所名を
() 内に原語で記入してください。

3点x3

- ① 2018年にアイルランド・コーク州南部の町に設立され、2019年3月からニューメイクスピリッツを蒸留しています。同蒸留所の設立者はこの地で8世代に渡って農場を営んできたスカリー(Scully)家で、生産されるシングルポットスチルウイスキーには、同家と近隣の農場で生産された大麦が原料に使用されています。自社畑で生産された大麦を使用し単式蒸留器で3回蒸留、高品質なアイリッシュ・シングルポットスチルウイスキーを製造しています。
(**CLONAKILTY**)

② アイリッシュウイスキーのブランドの大手メーカーによる寡占化が進む中で、大手に属さない独立した会社として、消費者に多様な選択肢を提示する機会を与えるべく 2012 年に設立されました。アイルランドの首都ダブリンのウイスキーツーリズムの中心地として、大規模なビジターセンターを併設し、より多くの人々にアイリッシュウイスキーを知ってもらう為の啓蒙活動も展開中です。場所もダブリン市内の主要な観光地に隣接しており、有名なセントパトリック大聖堂から僅か 500 メートルの距離に位置しています。

(**TEELING**)

③ 2014 年に設立された蒸溜所は、アイルランド北西部に位置するドニゴール県の 175 年の歴史上、初の蒸溜所です。地域の伝説的な蒸溜技術を蘇らせ、昔の複雑でスモーキーなアイリッシュウイスキーを復活させることを目的としています。

(**SLIABH LIAG**)

問題---11 世界遺産に関する記述です。正しい語句を () に記入してください。2 点 x16

① 令和 3 年に登録された日本における二つの世界遺産を記入してください。

世界遺産区分: (**自然遺産**)

名称: (**奄美大島、徳之島、沖縄県北部及び西表島**)

都道府県名: (**鹿児島県・沖縄県**)

世界遺産区分: (**文化遺産**)

名称: (**北海道・北東北の縄文遺跡群**)

都道府県名: (**北海道・青森県・岩手県・秋田県**)

② 現在、日本の世界遺産はユネスコに (**25**) 件登録されており、文化遺産が (**20**) 件、自然遺産が (**5**) 件である。

③ 世界遺産登録数が一番多い国は (**イタリア**) で、登録数は (**58**) 件。
2 位は (**中華人民共和国**) で (**56**) 件、3 位は (**ドイツ**) で (**51**) 件です。
日本はイランに次いで (**11**) 位です。

問題---12 日本ワインについての記述です。正しい語句を () に記入してください。2 点 x5

日本ワインの新基準は、(**2015**) 年 10 月 30 日に「製法品質表示基準」を定めた国税庁告示第 18 号と「地理的表示に関する表示基準」を定めた国税庁告示第 19 号として国税庁長官より告示され、(**2018**) 年 10 月 30 日より施行されました。日本ワインとは、(**日本国内**) で収穫されたぶどうのみで、(**日本国内**) において (**製造・醸造**) された果実酒です。

問題---13 以下の記述を読み、設問に答えてください。日本語で答えた場合は減点とします。

The "alcohol-indifference" trend has been going on for more than two decades, and within this trend, an alternative genre to alcohol has been established. That is non-alcoholic drinks.

This part is an important concept and must be captured.

Non-alcoholic drinks are those that

- Does not contain ethanol, which is an alcoholic beverage ingredient.
- Very low in ethanol, the alcoholic beverage component.
- Cordials, fruit vinegars, and spices are used.
- Fresh fruit juices, fruits, and botanicals are used.

The global trend is that non-alcoholic spirits began to spread and take hold around 2014.

Rather than simply removing alcohol and aroma, this is a completely new style of drink created with an "adding-up manufacturing approach" that uses herbs, spices, and other botanicals to build up flavor and aroma.

One background for this trend is that a century after the enactment of prohibition, health consciousness has become a part of life and is being reevaluated in an environment where people are increasingly turning away from alcohol and other forms of consumption.

Another factor is the change in the way people today perceive the way they live their lives.

From now on, one of our missions will be to create and educate people about "Non-alcoholic drinks", including "Non-alcoholic cocktails".

「アルコール離れ」が20年以上続いています。その傾向の中でアルコールに代わるジャンルが確立しています。それがノンアルコールドリンクです。この部分は、大事な・重要な考え方・捉え方です。

ノンアルコールドリンクとは、

- ・酒成分エタノールが含まれない。
- ・酒成分エタノールが極めて少ない。
- ・コーディアルやフルーツビネガー、スパイスを使用。
- ・果汁や果実等、ボタニカル等を使用。

世界的な傾向は、2014年ころから、ノンアルコールのスピリッツが広がりはじめ、定着しています。

単純にアルコールや香りを抜くのではなく、ハーブやスパイスなどのボタニカルを使い、

味わいや香りを積み重ねる、足し算の製造アプローチで創られた全く新しいスタイルのドリンクです。

このトレンドの背景は、禁酒法制定から一世紀が経た現在、アルコール離れなどが進む環境の中で、健康志向が生活の一部となり、再評価されるようになりました。

もうひとつは、現代人の「生きかたの捉え方」が変わってきたことです。

これからは、ノンアルコールカクテルをはじめとする、ノンアルコールドリンクの創作と啓蒙が我々の使命のひとつとなります。

Please answer based on the above description.

上記の記述に基づいて回答してください。

Question No.1 :

What does the above description describe?

7点

上記の文章は何を説明しているのでしょうか？

Answer:

For example Background of the establishment of the "non-alcoholic drink" genre and creative enlightenment.

解答例:ノンアルコールドリンクのジャンル確立背景と創作啓蒙。

Question No.2 :

Based on the above statement, please explain how you would apply it to your day-to-day business and how it would be profitable.

7点

上記の文章を踏まえて、あなたの日々のビジネスにどのように応用し、どのように利益を生むかを説明してください。

Answer:

For example Using local ingredients, herbs, and spices that match the hotel's regional characteristics, the company will develop products that make guests feel that drinking a non-alcoholic cocktail is a "unique experience in this place."

解答例:ホテルの地域特性に合わせた地産の食材・ハーブ・スパイス等を使用して、ノンアルコールカクテルを飲むことで「この場所での唯一の体験」をゲストに感じさせる商品の開発を展開していく。

Question No.3:

Based on the above text, please serve your guests a "non-alcoholic cocktail" of your choice.

It can be "original" or "standard".

Please describe the name and recipe. Please make a best one.

6点

上記の文章を踏まえて、あなたのお薦めのノンアルコールカクテルをゲストにお出ししてください。

オリジナルでもスタンダードでもかまいません。名称とレシピを記載してください。

Answer: